



1998年ゴールデングローブ賞 最優秀外国語映画賞受賞

1997年カンヌ国際映画祭正式出品作品 太陽賞受賞

1997年モロディスト国際映画祭 最優秀作品賞/グランプリ受賞、1997年サラエボ国際映画祭 批評家賞/オーディエンス賞受賞、1997年カルロビ・バリ映画祭 グランプリ受賞、1997年FTI、ローターデイル国際映画祭 最優秀作品賞/最優秀女優賞受賞、1997年シアトル・ゲイ&レスビアン映画祭 最優秀作品賞受賞

ma vie
en
Rose

「女の子になりたい…。」

ぼくのバラ色の人生

アラン・ベルリネール監督作品 ジョルジュ・デュ・フレネ/ジャン＝フィリップ・エコフェ/ミシェル・ラロック

製作: キャロル・スコッタ/撮影: イウ・カブ/美術: ベロニク・メルリ/衣装: カレン・ミュレル・スロー/音楽: ドミニク・タルカン/主題歌: 「Rose」ザジ/サントラ盤: ボリグラム・マーキュリーME/1997年ベルギー・フランス・イギリス合作
後援: ベルギー大使館/ベルギー政府観光局 配給: GAGA 株式会社ガガ・コミュニケーションズ ©1997 HAUT ET COURT-WFE-FREEMAN FILMS-CAB LA SEPT CINEMA-RTBF-TFI FILMS PRODUCTION <http://www.gaga.co.jp/> <http://www.vie.co.jp/vin/>



ぼくのバラ色の人生



1998年ゴールデングローブ賞 最優秀外国語映画賞受賞

1997年カンヌ国際映画祭正式出品作品 太陽賞受賞

ぼくの夢はただひとつ。「女の子になりたい...」

長髪がよく似合う7歳の少年リュドヴィック。彼の夢は「女の子になること」。

スカートをはいて、着せ替え人形と遊んで、そしていつか好きな男の子と結婚したい……

そんなリュド少年の無邪気でひたむきな生き方は、

周囲の人々からとまどいと好奇の目で見られ、やがて拒絶される。

だがリュドの両親だけは、この風変わりな息子を理解しようと努力し、守りぬこうとしていく……。



アラン・ベルリネール監督作品 ジョルジュ・デュ・フレネ/ジャン=フィリップ・エコフェ/ミシェル・ラロック

♥ 各国の映画祭で絶賛の嵐! かつてない名作に観客の涙は止まらない…。

女の子になりたい少年の夢と現実を描いた『ぼくのバラ色の人生』は、数々の映画祭で絶賛され、世界各地で大ヒットを記録した。1997年カンヌ映画祭で監督週間に正式出品作品としてエントリーされ、太陽賞を受賞、1998年ゴールデングローブ賞では最優秀外国語映画賞に輝いたほか、各国の映画祭でグランプリを多数受賞。立ち上がっていつまでも拍手をやめない人、涙くんでいる人、その場で踊り出す人(劇中でリュド少年が踊るのをまねて)。様々な形で、深い感動を世界中の人々に残した『ぼくのバラ色の人生』。美しく鮮やかに輝くバラ色の世界は、多くの人々に全く新しい体験をもたらす。



♥ 新鋭ベルリネール監督からのピュアな贈り物

アラン・ベルリネール監督は、本作品で国際的にデビューしたベルギー期待の新鋭。そのカメラ越しのまなざしは日だまりのようにあたたかく優しい。「この映画は『他人とちがう』とはどういうことかを描いています。どんなに自分が当たり前のことをしていても、周囲の人の目にはそう映らないことがある。未知のものに対する人々の恐れ、無理解、拒絶、そういったものを全てを包みこみながら、それでもこの物語は夢と希望に向かってゆくのです」バラ色の空想世界とブルーな現実世界を絶妙にブレンドさせながら、ドラマが進むほどに色合いを変化させていく大胆な演出。色彩が物語に様々な表情を与えていくその手法は、まさに高尚な芸術作品である。



♥ 嫉妬するほどの才能! 天才子役ジョルジュ・デュ・フレネ

『ニュー・シネマ・パラダイス』のトト少年よりも可憐な雰囲気、「マイ・ライフ・アズ・ア・ドッグ」のイングル少年よりも大胆な性格、そして「ミツバチのささやき」の少女アナにも負けない愛くるしい表情。全世界を魅了した少年リュドヴィックを演じたのは、本作でデビューとなったフランスの少年ジョルジュ・デュ・フレネ。俳優の両親をもつジョルジュは、「少女の心を持った男の子」という微妙な役どころをみごとに演じ、まわりのベテラン俳優やスタッフを感嘆させた。庭の木洩れ陽にさらさらと輝く髪、はにかむような口元。スカートをはいてしまうと男の子にはとても見えない身のこなし。?とは思えない卓越した才能は、スクリーンで見事な華を咲かせている。共演は父ビエール役に「ないきシャロット」『王妃マルゴ』の演技派ジャン=フィリップ・エコフェ。リュドの母アンナ役には「髪結いの亭主」『女と男の危機』のミシェル・ラロック、映画の全編に流れる甘く切ない主題歌「Rose」は、フランスの人気歌手ガジが歌っている。



世界中からの感動の賛辞ー

「リュドヴィックはわずか7歳にもかかわらず、いったん女装すると天性のプリマドンナのように落ち着いた威厳を放ち、世間を魅了する」(New York Times)

「ベルリネール監督は少年の内にある宇宙を、見事に体現化している。しかも氣負うことなく、流れるごとく自然に」(Le Devoir)

「見逃す手はない! この映画は観る者に微笑みと感動をきつとをもたらすだろう。」(Newsweek) 「この映画には最大の幸せごとが待っている」(Boston Globe)

製作:キャロル・スコッタ/撮影:イヴ・カーク/美術:ペロニク・メルリウ/衣装:カレン・ミュレル・スロー/音楽:ドミニク・ダルカン/主題歌:「Rose」ザジ/サントラ盤:ポリグラム・マーキュリーME
1997年/ベルギー・フランス・イギリス合作/ドルビーSR/上映時間:1時間28分

配給:GAGA 各ギガ・コミュニケーションズ
後援:ベルギー大使館/ベルギー政府観光局

<http://www.gaga.co.jp/> / [Comin' Seen Web http://www.comin-seen.co.jp/](http://www.comin-seen.co.jp/)

©1997 HAUT ET COURT-WFE-FREEMAN FILMS-CAB LA SEPT CINEMA-RTBF-TFI FILMS PRODUCTION



■カミングスーン・ティービー■
日本初の映画情報専門チャンネル遂に登場!
ディレク・ティービーにて絶賛放送中。



冬休み待望のロードショー!

前売鑑賞券絶賛発売中! 一般1,500円(当日一般1,800円の処)

※チケットぴあ、ローソン、主要プレイガイド他にて

連日 12:30 2:30 4:30 6:30 8:30 入替制

*12/31の8:30の回、1/1の全国上映です。

梅田スカイビルタワーイースト4F 06(440)5977
梅田 ガーデンシネマ

